

# 海岸よろず相談所だより

平成27年8月21日

第57号

国土交通省  
宮崎河川国道事務所  
宮崎海岸出張所発行

H27.7.19動物園東地区にて撮影



新名爪自治会の浜下り

## 記事

- ◇「第26・27回宮崎海岸市民談義所」の結果報告
- ◇「宮崎海岸侵食対策検討委員会 第12回技術分科会」の結果報告
- ◇「第16回石崎浜ビーチクリーン」に約400名が参加

## 「第26・27回宮崎海岸市民談義所」の結果報告

国土交通省と宮崎県は、専門家の助言を受けながら宮崎海岸侵食対策に取り組む中で、市民同士が談義を通じてお互いに納得できる手段等の事業の方向性を見いだす場として「宮崎海岸市民談義所」を開催しています。

7月10日（金）及び8月4日（火）に開催した「第26・27回宮崎海岸市民談義所」については、以下のとおりです。

### 「第26回 宮崎海岸市民談義所」

「第26回宮崎海岸市民談義所」では、砂浜の生態系に関するスペシャリストである独立行政法人水産大学の須田有輔教授（効果検証分科会長）をお招きし、宮崎海岸の貴重な砂浜の生態系や、その調査方法について、談義の前に講演をして頂きました。

講演の後、事務局より「第25回宮崎海岸市民談義所以降の振り返り」「宮崎海岸の工事と海岸の状況変化」「工事の効果や影響に関する調査結果の概要」の説明を行い、宮崎海岸の現状に対する意見や質問を受けました。

参加者からは、地球温暖化への対応方針、海岸の土砂量の変化について、市民談義所のあり方・談義の重要性、動物園東地区の階段工の設置について等、多くの意見・質問が出されました。

市民談義所での取り組み・意見は、様々な場で共有され、侵食対策の議論に活用されます。

市民談義所にはどなたでも参加できますので、興味のある方は、海岸よろず相談所までご連絡ください。（TEL:0985-62-7050）

第26回市民談義所の様子



### 「第27回 宮崎海岸市民談義所」～みやざきの海と砂浜談義～

これまでの市民談義所は、事業の進捗に伴い、事務局からの説明が多くなり、談義する時間が少なくなっていました。

そこで、今回の「第27回宮崎海岸市民談義所」は、原点をふりかえり、じっくり談義する場として開催し、事前に申込みのあった市民5名の方から宮崎海岸について感じていること、考えていることを発表して頂き、その後で談義を行いました。

発表に先立ち、今年7月に確認された、動物園東地区での埋設護岸の変状について、事務局から説明を行いました。

事務局からの説明及び市民発表を受け、みやざきの海と砂浜について、参加者全員でワークショップを実施しました。

参加者からは、サンドパットの改良や袋詰玉石設置の考え方に対する質問や、砂浜回復の早期実現への意見、総合土砂管理への取り組みの要望等、多様な意見が出されました。

第27回市民談義所の様子



※市民談義所・技術分科会の議事概要は、宮崎河川国道事務所ホームページに随時掲載しています。  
当日の配付資料や「宮崎海岸の侵食対策」に関する資料についても、閲覧できます。

## 「宮崎海岸侵食対策検討委員会第12回技術分科会」の結果報告

国土交通省と宮崎県は、宮崎海岸の侵食対策を行うにあたって、学識経験者・地域住民代表者・海岸利用者等から幅広く意見を収集して議論を深めるために「宮崎海岸侵食対策検討委員会」を設置しています。

その中で、侵食対策に関する技術的な事項については「技術分科会」で検討を行っています。8月6日（木）に開催した「第12回技術分科会」の結果については、以下のとおりです。

### 「第12回 技術分科会」

昨年度海岸保全のために施工した、宮崎海岸（動物園東地区）の埋設護岸（サンドバック L=280m）において、台風9号通過後の7月14日に、整備箇所南端付近の約20m区間で変状が確認され、その後台風11号・12号通過後に変状の範囲が広がっているのが確認されました。

一部のアスファルトマットやサンドバックに変状は生じていますが、昨年の大炊田地区での埋設護岸の変状を踏まえたステップアップの効果により、変状はある程度抑制できたと考えられます。

また、埋設護岸設置区間では埋設護岸が機能したため、守るべき浜崖への影響は見られず、設置の効果があったことが確認されています。

今回確認された変状箇所において、専門家による現地調査及び原因究明に必要な調査項目等について検討を行うため「第12回技術分科会」を開催しました。

技術分科会では、各地区（動物園東地区・大炊田地区）の現地状況の概要や、実施した応急対策、推測される変状原因等について事務局より説明を行い、今後の対応として、動物園東地区の破損したサンドバックについて、破損箇所の計測・記録を実施することもあわせて報告を行いました。

現地調査の様子



技術分科会の様子



## 「第16回 石崎浜ビーチクリーン」に約400名が参加

石崎浜の利用マナー向上のために活動している『宮崎の海岸をみんなで美しくする会』主催の「第16回石崎浜ビーチクリーン」を8月8日（土）に開催しました。

今回の目的は、アカウミガメのふ化期を迎えたことに伴い、仔ガメが海へ帰るときに障害となるゴミや流木を取り除くことで、当日は地域住民の方々をはじめ、約400名もの多数の参加を頂きました。

砂浜には流木、木くず、ペットボトル、プラスチックゴミ等が散乱していましたが、1時間ほどの清掃の結果、約80袋の漂着ゴミや大量の流木等が収集され、石崎浜は本来の美しい姿を取り戻すことができました。

暑い中清掃活動に参加された皆さま、本当にありがとうございました。

次回のビーチクリーンは、12月頃の開催を予定していますので、引き続きご参加くださいますよう、よろしくお願いいたします。

清掃活動の様子



【今後の開催予定】 ●第4回効果検証分科会：8月28日（金）

●第13回技術分科会・第14回宮崎海岸侵食対策検討委員会：10月2日（金）

●第28回宮崎海岸市民談義所：10月中旬予定

海岸に関するご相談やご意見・ご質問などありましたら

### ○海岸よろず相談所○

【国土交通省 宮崎河川国道事務所 宮崎海岸出張所】

にご連絡下さい。

TEL：0985-62-7050/FAX：0985-62-7051

〒880-0211 宮崎県 宮崎市 佐土原町 下田島 9515-6

【旧 宮崎地方務局 佐土原出張所】

※宮崎河川国道事務所ホームページ

<http://www.qsr.mlit.go.jp/miyazaki/>

※海岸情報（宮崎海岸Publication）

<http://www.qsr.mlit.go.jp/miyazaki/html/kasen/sskondan/index.html>

